



ニュースレター Vol.4

2015年6月吉日

一般財団法人産業遺産国民会議

今号のトピックス

- 1. イコモスの評価結果及び勧告についてのご報告
- 2. 海外における広報活動報告
- 3. 各国大使の萩・長崎視察
- 4. 産業遺産デジタル化プロジェクト
- 5. キリンビール福岡工場で明治産業革命遺産の応援缶を発表／寄付金贈呈式開催
- 6. 産業遺産国民会議 活動記録

1. イコモスの評価結果及び勧告についてのご報告

2015年5月4日、内閣官房産業遺産室より、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」のイコモス勧告が本財団に通知されました。内容は、「記載」が適当との評価結果及び勧告となっております。勧告は下記の通りです。

推薦案件の名称を、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」と変更した上で、「記載」を勧告する。

イコモス記載勧告は世界遺産登録への大きな一歩であり、明治日本の産業革命遺産の推薦書、保存計画、並びにイコモス現地調査における説明が全面的に評価されたことを示しています。23資産すべてが登録にふさわしいとの評価をいただきました。本財団は一丸となり、政府、協議会とともに登録を推進してまいりましたが、今回のイコモス勧告を歓迎し、本財団をご支援頂いている皆様に心より感謝申し上げますとともに、ともに喜びを分かち合いたく思います。

本年6月28日からドイツのボンで開催されるユネスコ世界遺産委員会において、世界遺産委員国21か国（アルジェリア、コロンビア、クロアチア、フィンランド、ドイツ（委員長国）、インド、ジャマイカ、日本、カザフスタン、レバノン、マレーシア、ペルー、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、カタール、韓国、セネガル、セルビア、トルコ、ベトナム）により、世界遺産一覧表への登録の可否が決定されることとなります。委員会では活発な議論が予測されますが、最大限努力をしておりますので、引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成27年5月4日(月) 産経新聞 号外

軍艦島など世界遺産へ

ユネスコに登録を勧告

明治産業革命23施設

「明治日本の産業革命遺産」の一つで、「軍艦島」の勧告で知られる長崎の島嶼群

ユネスコ（国連教育科学文化機関）の世界文化遺産に、長崎市の軍艦島（通称ミツushima）を中心とした8島の23資産で構成する「明治日本の産業革命遺産」が登録される。世界遺産委員会で最終的に決まる。

見通しとなった。ユネスコの諮問機関が4日、発表した。登録の可否は、6月28日からドイツのボンで開催される世界遺産委員会で最終的に決まる。

速報も詳細もデジタル版で

産経ニュース 0120-34-4646 http://www.sankei.com

軍艦島、世界遺産へ

「産業革命遺産」に登録勧告

ユネスコ（国連教育科学文化機関）の世界文化遺産に、長崎市の軍艦島（通称ミツushima）を中心とした8島の23資産で構成する「明治日本の産業革命遺産」が登録される。世界遺産委員会で最終的に決まる。

見通しとなった。ユネスコの諮問機関が4日、発表した。登録の可否は、6月28日からドイツのボンで開催される世界遺産委員会で最終的に決まる。

速報も詳細もデジタル版で

朝日新聞 5月4日 月曜日

2015年5月5日付の新聞各紙では、本遺産のイコモス記載勧告が大きく報道されました。「『日本のエンジン』評価」「被災地『復興の弾み』（産経新聞）」「23資産 一つの物語」「近代日本築いた宝」（朝日新聞）、「『一括推薦が奏功』」「10年の努力実る」（毎日新聞）、「稼働施設・廃墟も対象」「海外の注目期待」（読売新聞）、「近代化支えた遺産に光」「政府『集合体で価値』」（日本経済新聞）と、本資産のイコモス評価を報じています。また、同日付読売新聞には、「登録の基準を満たし、（日本の）提出文書に落ち度もなく、（勧告に）疑いの余地はなかった」との、イコモス事務局長のコメントが掲載されました。

← 5/4当日に配布された産経新聞、朝日新聞の号外。

2. 海外における広報活動報告

産業遺産国民会議の加藤康子専務理事が政府と世界遺産委員会の委員国を訪問し、各国に向け、「明治日本の産業革命遺産」の丁寧な説明を行い、各国のご理解を深める活動を行っております。4月にはコロンビア、ペルー、ジャマイカへ、5月にはパリのユネスコ本部とドイツを訪問し、各界、各層のご支援を頂き、明治日本の産業革命遺産への応援の輪が広がっています。



4月15日コロンビアの首都、ボコタを訪問



ボコタはアンデス山脈の北東部、標高 2,640m の盆地にある



スペイン植民地時代の面影を残す旧市街



「明治日本の産業革命遺産」の価値を丁寧に説明



4月16日、ペルーの首都リマにて文化副大臣を訪問



ペルーは、マチュピチュやリマ、クスコなどに 11 の世界遺産を持つ



4月18日にはジャマイカを訪問



5月8日、ドイツにて、本資産群の世界遺産的価値を早くから公言していたユネスコ委員のバージッタ・リングベック博士と再会

3. 各国大使の萩・長崎視察



2015年4月、5月、各国のユネスコ大使が「明治日本の産業革命遺産」の視察に来られました。これは、顕著な普遍的価値についての理解を深めていただくことを目的としたものです。海外各国のユネスコ大使のもとへ、こちらから訪問し、ご説明を行った後に、今度は日本にお迎えし、実際に現地で資産を見ていただき、その価値を理解していただくという狙いがあります。今回は、萩と長崎の資産をご案内しました。



写真

左上：ユネスコ大使に挨拶をされる村岡嗣政山口県知事
左下：各国から来日したユネスコ大使たち
右：軍艦島での記念撮影

4. 産業遺産デジタル化プロジェクト

Google、スコティッシュ・テンとのプロジェクト

関係自治体の皆様のご協力をいただきながら、Google、スコティッシュ・テンと、産業遺産国民会議のコラボレーションにより、3Dデジタルアーカイブプロジェクトを順次進めています。本年7月1日にはスコットランド政府から、大臣が来日し、長崎を訪れて、スコティッシュ・テンの3Dデジタルアーカイブを贈呈するセレモニーが行われる予定です。



産業遺産国民会議では、登録後、遺産を紹介する展示解説、印刷物、電子出版物、教育プログラム、コミュニティ活動、研究、トレーニングなど様々なアングルからサポート活動を行っていく予定です。

ソニーPCLとの4Kプロジェクト

産業遺産国民会議は、長崎市の要請により、ソニーPCLと軍艦島で4K撮影によるプロジェクション・マッピング・プロジェクトを進めています。プロジェクション・マッピングとは、対象となる立体物に映像を照射する、迫力ある映像ショーです。ソニーの4K技術により資産を細部までクリアに撮影・記録しました。2015年6月28日―7月8日にボンで開かれる、第39回世界遺産委員会で発表後、順次公開していく予定です。



曾木発電所3Dデジタルアーカイブ

産業遺産国民会議は、サイアークとのコラボレーションにより、鹿児島県伊佐市大口宮人の国指定登録有形文化財「曾木発電所遺構」の3Dデジタルアーカイブプロジェクトを進めています。2015年4月27日から3日間にわたり、現地で測量調査を実施しました。



5. キリンビール福岡工場で明治産業革命遺産の応援缶を発表／寄付金贈呈式開催

「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録活動への認知を高め、機運の盛り上げを目的に、昨年9月に引き続き、今年もキリンビール株式会社から記念デザイン缶を発売いたします。


本年5月13日、「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録推進活動の応援として、キリンビールが福岡工場内特設会場にて「キリン一番絞り生ビール」(350ml)、缶コーヒー「キリンファイアダブルマウンテン」(185g)の限定デザイン缶の発売を発表しました。昨年の「キリン一番搾り生ビール」に続き、二度目となる今年の限定デザイン缶には「明治日本の産業革命遺産」のストーリーである「製鉄・鉄鋼」「造船」「石炭産業」が表現されています。缶には新日鐵住金八幡製鉄所で作られたスチール、ビール原料には九州産の大麦を使用、ビールは昨年同様、今後は缶コーヒーも一本につき1円が産業遺産国民会議に寄付されます。

同日、同会場にて、昨年9月に発売したデザイン缶の売り上げの一部を、産業遺産国民会議に贈呈する授与式が行われ、産業遺産国民会議の八木重二郎理事長が出席し、目録を授与されました。この日授与された寄付金総額は928,632円で、産業遺産国民会議は、授与された寄付金を産業遺産保全ならびにインタープリテーションの活動などに役立ててまいります。

キリン一番搾り「世界遺産に 明治日本の産業革命遺産」デザイン缶 九州・山口以外の関係者様向けご販売についてのご案内

【発売日 15年7月14日(火)】

今回も販売地域は九州および山口県限定となりますが、左記以外の地域の皆様も購入いただけるよう、特別販売のご案内をいたします。

<p>1. 商品 キリン一番搾り生ビール「世界遺産に 明治日本の産業革命遺産」 デザイン缶(スチール缶) 350ml缶×24缶(6缶パック×4)</p> <p>2. 価格(1ケースあたり 税込・送料込) 5,400円 ※北海道・東北にお届けの場合 5,700円</p> <p>3. お申し込み方法 下記ネットにアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。 ①http://www.shochu-kikou.net/SHOP/y0000000882/list.html にアクセス または、「焼酎紀行どっとねっと」で検索 ②ID「kirin」、パスワード「2015」を入力 ③必要事項を入力(住所、氏名、購入ケース数、お支払い方法など) ※お支払い方法は「クレジットカード」「銀行振り込み」から選択ください。 ※銀行振込の各種金融機関手数料はお客様負担となりますので、ご了承下さい。 TOPページ右の下記バナーをクリックして、IDとパスワードを入力して下さい。</p>	 <p>表 裏</p>
---	--



4. 申し込み締め切り

2015年6月28日(日) ※限定製造のため、事前申し込みとさせていただきます。

5. お届け時期

7月15日(水)から順次発送

6. 販売先

ヤマエ久野株式会社 酒類福岡支店 福岡県糟屋郡志免町別府北3丁目8番1号

お問い合わせ先 E-mail shopmaster@shochu-kikou.net

電話: 092(612)2342 (担当: 石田・木戸)

*対応時間: 土日祝日を除く9時~17時まで

※なお、送付先は九州および山口県以外のエリアに限定させていただきます。



左/贈呈式には八木重二郎理事長が出席 右/会場には明治日本の産業革命遺産を応援するMI6福岡県世界遺産登録推進レディーもかけつけた

6. 産業遺産国民会議 活動記録



「明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船産業（旧名：明治日本の産業革命遺産 九州・山連地域）」は、2015年5月4日イコモスよりユネスコ世界遺産への記載勧告がなされました。世界遺産登録を目指して皆様のご支援を宜しくお願いいたします。

左上：大牟田市を訪問し、古賀道雄市長に、本プロジェクトに関わるこれまでの経緯について伺いました。

右上：イコモス勧告後、加藤専務理事への新聞・テレビ・雑誌の取材が急増。この日は月刊リベラルタイムの取材。7/3 発売号に掲載予定です。

左中：大牟田市の石炭産業科学館を訪問。本資産群のポスターがずらりと展示されていました。

右中：7月にボンで開かれる「産業遺産国民会議インタープリテーション」のプレゼンテーションについての打ち合わせの様子です。

左下：産業遺産国民会議のホームページを現在リニューアル作成中です。7月上旬にはリニューアルオープンする予定です。

ICOMOSの記載勧告が発表になりました。明治日本の産業革命遺産に対する皆様の温かいご支援心より感謝御礼申し上げます。これで喜んではいられず、世界遺産登録には委員国全員のコンセンサスという、大きなヤマをもう一山越えなければなりません。2015年7月ドイツのボンで開催される世界遺産委員会です。ぜひとも人生を賭けた明治日本の産業革命遺産の登録を実現したいと思います。登録されたら娘を嫁にだしたような寂しさがあるだろうといわれていますが、そんなに簡単に登録できそうもなく一難去ってまた一難とトライアスロンのように障害ができて、今は先の事を考える余裕はありませんが、応援団の皆さんの熱いエールを力に全力をつくします。引き続きご支援いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。（産業遺産国民会議 専務理事 加藤康子）

【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人産業遺産国民会議 事務局長 坂本／広報担当 野崎
〒160-0008 東京都新宿区三栄町 26-3 インターナショナルプレイス 5階
電話番号 03-3357-6210 FAX 番号 03-5363-2616
info@sangyoisankokuminkaigi.com www.sangyoisankokuminkaigi.com